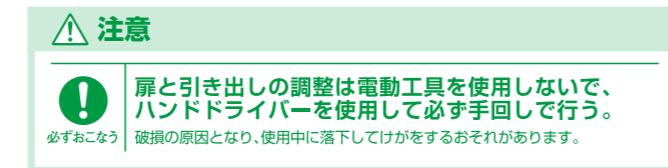
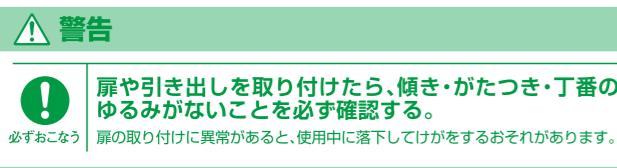
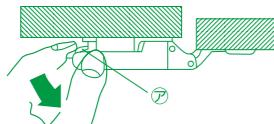


## 開き扉の取り外しと取り付け・調整方法

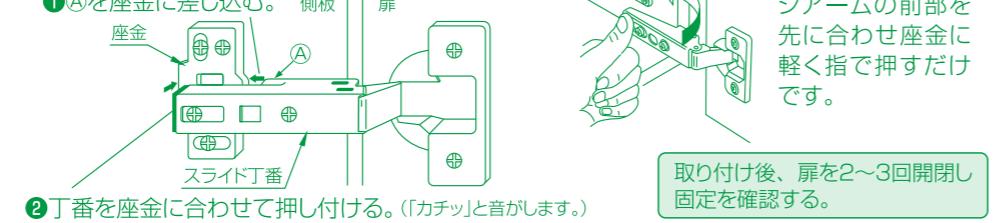


### 開き扉の取り外しと取り付け

- 取り外す場合
  - 丁番の後方のレバー⑦をつまんで外す。



- 取り付ける場合
  - ①④を座金に差し込む。側板
  - ②丁番を座金に合わせて押しつける。(「カチッ」と音がします。)



扉をキャビネットに取付けるにはヒンジアームの前部を先に合わせ座金に軽く指で押すだけです。

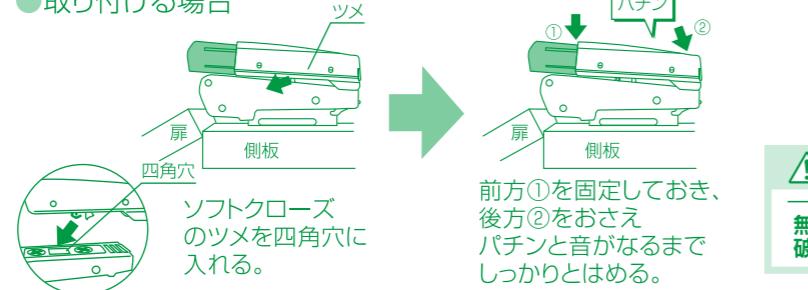
取り付け後、扉を2~3回開閉し固定を確認する。

### ソフトクローズの取り付けと取り外し

- 取り外す場合



- 取り付ける場合
  - ツメ
  - 扉
  - 側板
  - 四角穴
  - ソフトクローズのツメを四角穴に入れる。



**⚠ 注意**

無理な脱着は、部品  
破損原因になります。

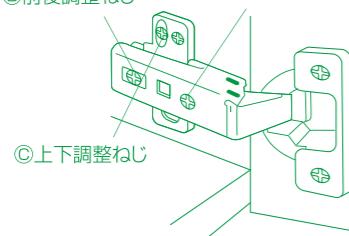
### 開き扉(丁番)の調整

扉が傾いたり、がたついているときは、丁番で調整してください。

\*イラストは右扉の場合です。左扉の場合は丁番が上下逆さになります。

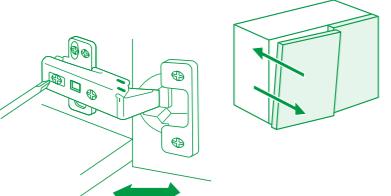
#### 段違いの調整

- ⑧前後調整ねじ
- ⑨左右調整ねじ
- ⑩上下調整ねじ



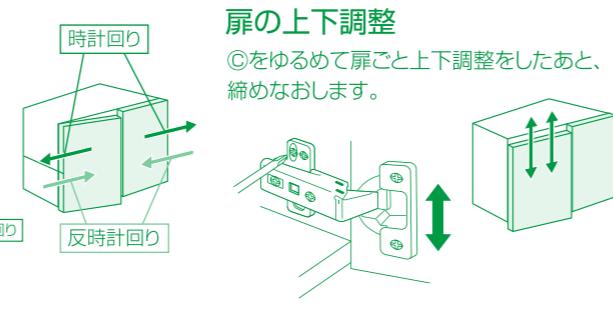
#### 扉の前後調整

扉を取り付けた後⑧をゆるめて前後調整し、⑨の固定ねじを締めたまま⑩をまわして、左右調整します。



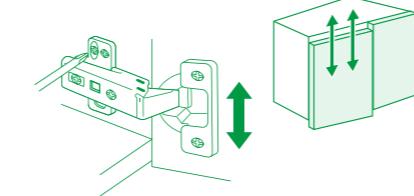
#### 扉の左右調整

扉を取り付けた後⑧をゆるめて前後調整し、⑨の固定ねじを締めたまま⑩をまわして、左右調整します。



#### 扉の上下調整

⑩をゆるめて扉ごと上下調整をしたあと、締めなおします。



**WOODONE**

**取付業者様用**

### 〈取付設置説明書〉

## ウォールキャビネット

株式会社 ウッドワン 〒739-0023  
広島県廿日市市下平良1-12-1

商品相談窓口 フリーコール  
株式会社ベルキッチン 0120-641-265  
【受付時間】平日10:00~12:00, 13:00~17:00 休日/土・日・祝日

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

取付・設置される人への危害を未然に防止するためと、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、取付・設置においては、必ずお守りいただくことを次に説明しています。

●表示内容を無視して誤った取り付けをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

**⚠ 警告**

この表示の欄は「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。

**⚠ 注意**

この表示の欄は「障害を負う可能性または物理的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

●取付設置完了後、各部の点検を行い、異常の無い事を確かめてください。

●キッチン本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。

紛失や、汚れが生じないように、大切に保管し、取付設置完了後、お引き渡し時にお客様にお渡しください。



配線工事は、関連する法令・規定にしたがって、必ず「有資格者」が行う。  
接続や固定が不安定な場合は、発煙や火災の原因になります。



ウォールキャビネットの設置は、建築壁の構造を確かめて、取付設置説明書通りに確実に行う。  
設置に不備があると、ウォールキャビネットが落下して、けがをするおそれがあります。



取付設置後は、扉のかたむき・ガタつきや丁番のゆるみがないことを必ず確認する。  
扉の取り付けに異常があると、使用中に扉が落下して、けがをすることがあります。



ウォールキャビネットに組み込まれる機器類については、それぞれの取付設置説明書、製品本体の表示事項を守り、正しく設置する。  
設置を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になります。



取り付け・仕上げに使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品類は、それぞれの注意表示にしたがって、正しく使う。  
誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因となります。



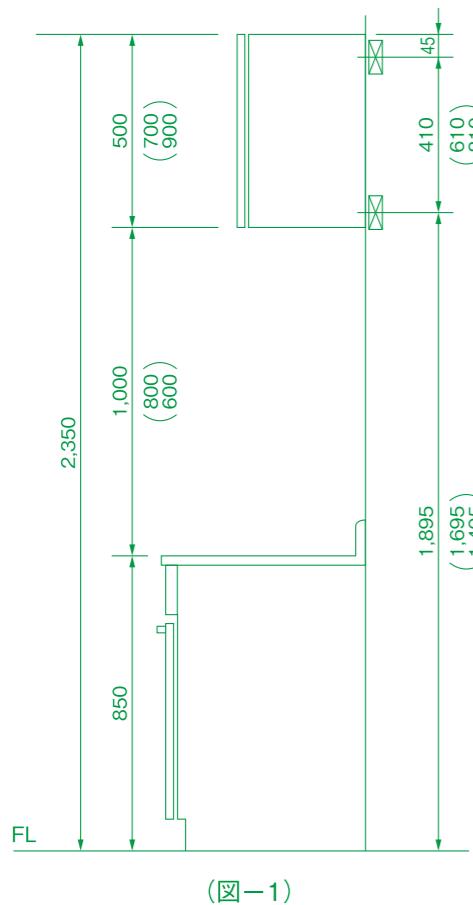
取付設置で使用するねじを固定する場合は、必ずドライバーで行い、締めすぎによるねじの空回り、折れ、頭（スリワリ +）つぶれのないようにする。  
固定用ねじがきかないと、キャビネットなどが落下してけがの原因となります。

# ウォールキャビネットの取り付け

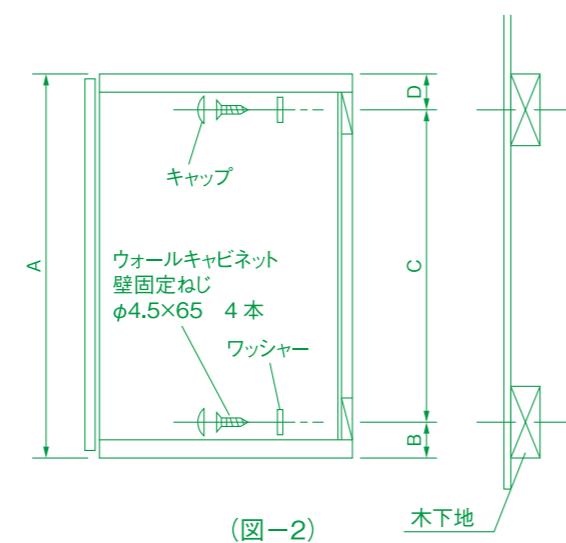
## 標準取り付け位置

ウォールキャビネット取り付け高さを決めてください。標準的な高さは下図に示しています。  
お客様の背丈や動作を十分考慮されて高さ、寸法を決めてください。(図-1)  
**付属の壁固定ねじはウォールキャビネット本体と木下地の間に 12.5mm の不燃材を想定しています。**  
不燃材の厚さが変わるのは壁固定ねじの長さ、木下地等を確認してください。

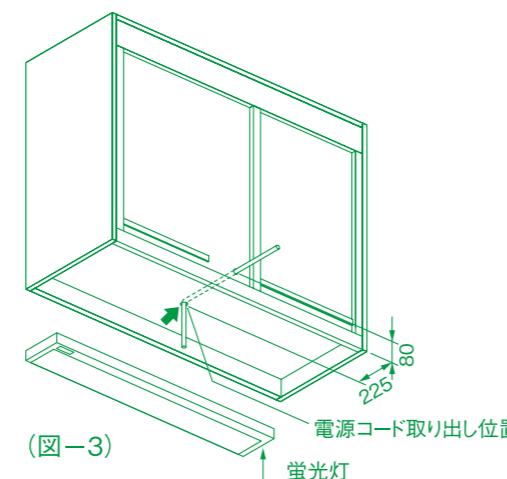
棚下灯(オプション)の取り付け用に専用キャビネットを品揃えしています。  
取付設置は棚下灯に付属の取付説明書および本体の注意表示を必ず確認し正しく行ってください。(図-3)



(例)	システムキッチン
標準的なセット高さ	2,350 (mm)



照明スペース付ウォールキャビネット

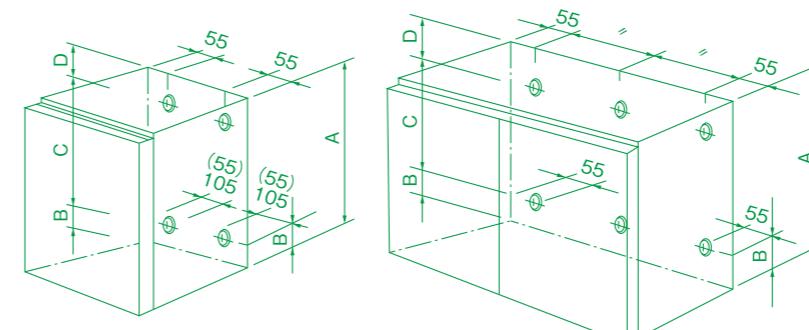
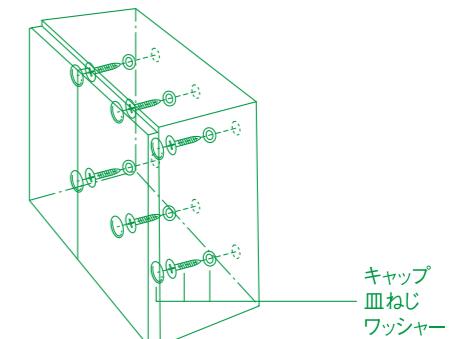


## 取り付け順序

ウォールキャビネットにセットされています  
付属部品の壁固定ねじにて壁面にしっかりと  
固定してください。

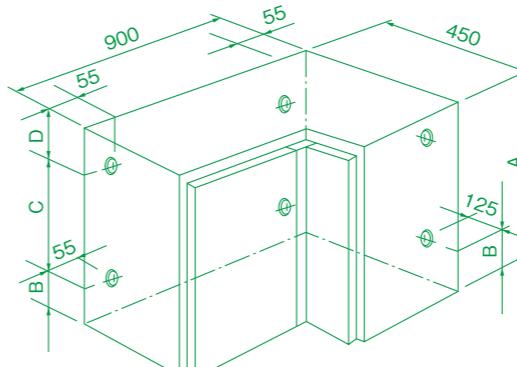


ねじによる固定は、必ずドライバーで行う。  
締めすぎによるねじの空回り、折れ、  
頭(スリフリ +)つぶれのないようにする。



※( )内寸法はウォールキャビネット  
間口 150 の場合を表す。

タイプ	A	B	C	D
ショート タイプ	500	45	410	45
ミドル タイプ	700	45	610	45
ロング タイプ	900	45	810	45



タイプ	A	B	C	D
ショート タイプ	500	45	410	45
ミドル タイプ	700	45	610	45



●棚受ダボの取り付け  
棚受ダボは確実に奥まで  
差し込んでください。